らくらくホン プレミアム

ISSUE DATE: '08.4
NAME:
PHONE NUMBER:
MAIL ADDRESS:

かんたん操作ガイド　FOMA® F884i

このたびは「FOMA F884i」を ご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

かんたん操作ガイドは、携帯電話をはじめてお使いになる方のために、初歩的な知識や操作のみを、簡単な表現でわかりやすく説明しています。
また、携帯電話をはじめてお使いになる方に基本的な操作を教える場合にもご利用いただけます。
複数の操作方法があるときは、代表的な操作をひとつだけ記載しています。

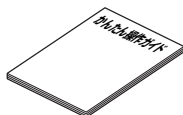
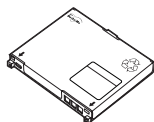
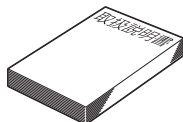
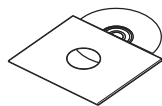
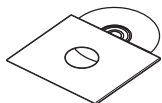
FOMA F884iには、操作を音声で読み上げる「音声読み上げ機能」が付いています。この機能の内容および設定方法については、本書p.62「音声読み上げを使おう」をご覧ください。

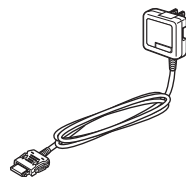
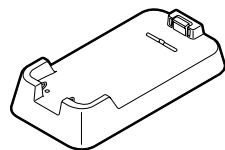
F884iの説明書は、『かんたん操作ガイド』（本書）と『取扱説明書』の2冊で構成されています。FOMA F884iのすべての機能について知りたいときは、別冊の『取扱説明書』をご覧ください。

本体付属品および主なオプション品について

■本体付属品

FOMA F884i
（リアカバーF28、保証書含む）

電池パック F11

らくらくホン プレミアム
かんたん操作ガイド
（本書）

らくらくホン プレミアム
取扱説明書
※取扱説明書p.530にクイックマニュアルを記載しています。

FOMA F884i用
CD-ROM
※PDF版「パソコン通信マニュアル」および「区点コード一覧」を収録しています。

らくらくホン プレミアム
操作ガイドDVD

■主なオプション品

FOMA
ACアダプタ 01／02
（保証書、取扱説明書付き）

卓上ホルダ F25
（取扱説明書付き）

その他のオプション品については、取扱説明書p.483をご覧ください。

マナーについて

携帯電話は外出先でも連絡が取れる、たいへん便利な道具です。しかし、使ってはいけないところや電源を切らなければいけないところもあります。
まわりの人に迷惑をかけないよう気配りして、気持ちよく安全に使いましょう。

電源を切る

携帯電話は電源を入れておくだけで、常に弱い電波が出ています。その電波が悪影響を及ぼすおそれがあるところでは、必ず電源を切りましょう。

※ 航空機内での使用は法律で禁止されています。
※ 満員電車などの混雑したところでは、近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。

使用を控える

静かにしなければならない公共の場では、着信音などに気を配ることはもちろん、携帯電話から漏れる光もまわりの人の迷惑になります。また、自動車などを運転中に使用しないでください。

※ 運転中の使用は法律で禁止されています。安全なところに停車してから、使用しましょう。

通話を控える

人が多く集まるところでは、人の話し声がとても気になります。そのようなところでは通話はもちろん、着信音も鳴らないように設定しましょう。

カメラのご使用にあたって

携帯電話のカメラはたいへん楽しい機能です。しかし、撮影が禁止または制限されている場所があります。撮影を行う際は、著作権などの知的財産権、肖像権、プライバシー権などの他人の権利を侵害しないよう十分に配慮しましょう。

こんなことにも

つい通話やメールに夢中になり、知らず知らずのうちにまわりに迷惑をかけたり、通行の妨げになったりすることがあります。気配りを忘れずに使用しましょう。

目　次

3 もっと使おう

ご使用になる前に

各部の名前を覚えよう

本書内で使用している主な名称と役割を説明します。その他の名称や役割については、取扱説明書p.22「各部の名称と機能」をご覧ください。
本書の操作文は、本機のボタンを、名称ではなくそれぞれのイラストで表記しています。

背面（上部）

左側面

音量ボタン
通話中や音声読み上げ中に音量を調整するときに使います。
[+]：音量が大きくなります。
[−]：音量が小さくなります。

microSDメモリーカードスロット

背面（下部）

FOMAアンテナ
アンテナが内蔵されています。通話中や通信中は手で覆わないでください。

スピーカー

FeliCaマーク
ICカードが搭載されていることを示しています。

マイク
騒音カット用のため、声は拾いません。

右側面

ワンセグアンテナ

音声読み上げボタン

ワンタッチブザーボタン
ワンタッチブザーを設定しているときにこのスイッチを3秒以上押すと、大音量でブザーを鳴らすことができます。

2つのディスプレイの見かた

ディスプレイの見かた

ディスプレイには、日付や時刻、本機の状態が表示されます。メニューやメール、テレビ電話、カメラなどを操作しているときには、操作状況が表示されます。
ここでは待受画面の見かたを簡単に説明します。詳しくは、取扱説明書p.25「ディスプレイの見かた」をご覧ください。

電池残量

十分	少ない	ほとんどなし

が表示されているときは充電してください。

電波の受信状態

強 ⟷ 弱	圏外
	サービスエリア外や電波の届かない所

圏外 が表示されているときは、電話、メールの送受信、ｉモード接続などはできません。

待受画面
すべての操作のスタート画面になります。

4/8(火)
14:05
メニュー　ツール　電話帳

歩数計を使用していることを示します。
歩数計の設定方法については、本書p.67「歩数計を設定しよう」をご覧ください。

他の人から探されたときに自分のいる場所の情報を提供するように設定していることを示しています。
GPS機能の使用方法については、本書p.52「GPS機能を使おう」をご覧ください。

未読メールがあることを示しています。
メールを読む方法については、本書p.32「届いたメールを読む」をご覧ください。

ｉチャネルについて

ｉチャネルにお申し込みいただくと、ニュースや天気などの情報が待受画面にテロップ表示されます。戻るを押して、さらに詳しい情報を閲覧することができます。
詳しくは、取扱説明書p.209「ｉチャネルとは」をご覧ください。

背面ディスプレイの見かた

本機を折り畳んでいるときは、日付や時刻、電池残量、電波の受信状態などを、背面ディスプレイで知ることができます。
本機を開いていると、背面ディスプレイの表示は消えます。
背面ディスプレイの照明が消えているときは、[+] [−] [(((●)]のいずれかのボタンを押すと点灯します。
背面ディスプレイの照明が点灯しているときには、[(((●)]を押すたびに次のように時計の表示が切り替わります。

歩数計を［利用しない］に設定しているときは、時計→マークと時計→時計大の順に切り替わります。

新着情報・お知らせ情報の表示

メールの受信や取ることができなかった電話の着信などがあると、待受画面に新着情報として表示されます。また、GPS位置提供の成功などがあると、待受画面にお知らせ情報として表示します。

[決定]を押す
お知らせ情報の通知が表示されます。
ここではGPS位置提供に関するマークが表示されています。お知らせ情報は、その他にもソフトウェア更新、スキャン機能、電話帳お預かりサービス、microSDメモリーカードへの電話帳保存、ワンセグの予約に関するマークがあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

[メール]を押す
受信箱のメール一覧（本書p.32「届いたメールを読む」操作1の画面）が表示されます。
本機を買ったときには、「はじめまして❀」というメールの新着情報が入っています。

[着信]を押す
着信履歴が表示されます。着信履歴については、取扱説明書p.61「リダイヤル／着信履歴を利用して電話をかける」をご覧ください。

[[ ]を1秒以上押す
留守番電話サービスを契約している場合にメッセージが登録されると、留守番メッセージを再生するかどうかの確認画面が表示されます。

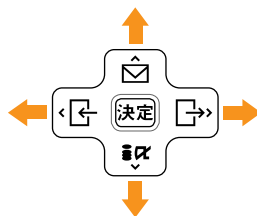
新着情報の内容を確認せずに表示を消したいときは、[戻る]を1秒以上押します。

ヨコモーションについて

本機を開いてディスプレイを回転（スイング）させると横画面になります。横画面では、ワンセグの映像が大きく表示され、カメラ機能では横長の静止画撮影や動画撮影に便利です。
また、回転させるだけで、ワンセグやカメラを起動できます。

横画面で利用できない機能でスイングさせると、「画面を縦に戻してください」と表示されます。

ボタン操作を覚えよう

マルチカーソルボタン（十字ボタン）の使いかた

項目を選ぶときにはマルチカーソルボタン（十字ボタン）を使います。
で行いたい項目を選び決定を押します。
本書では、またはを何回か押して項目を選ぶ操作を「を押して［●●］を選び」と表記し、を使って項目を選ぶ操作を「を押して［●●］を選び」と表記しています。

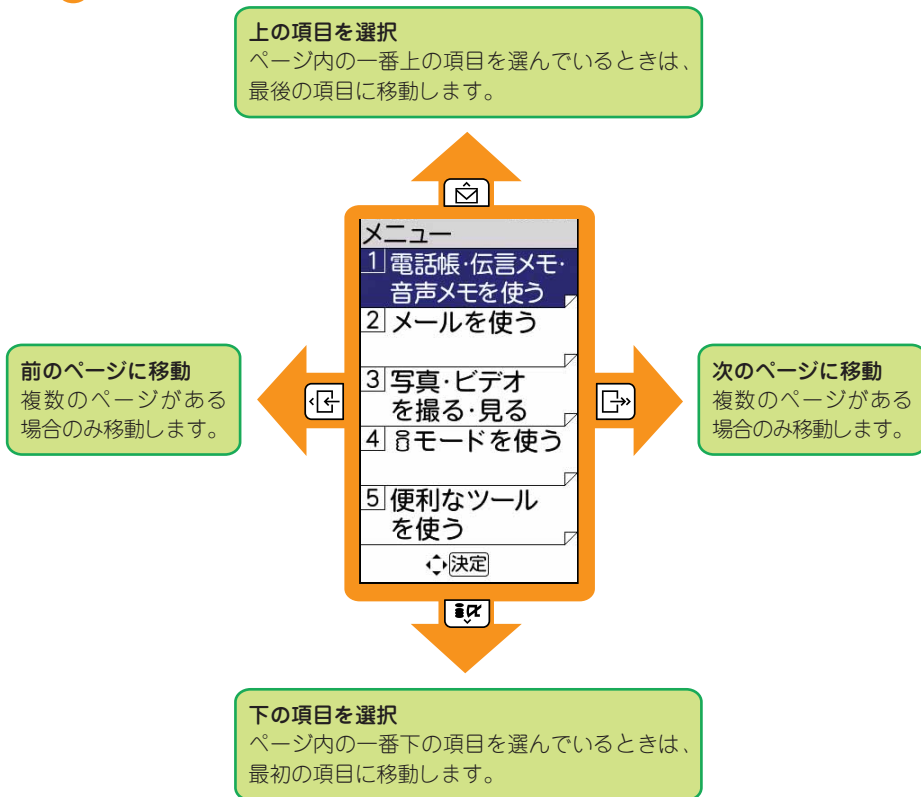
リスト形式で項目が表示されているとき

例 メニュー画面で項目を選ぶ

上の項目を選択
ページ内の一番上の項目を選んでいるときは、最後の項目に移動します。

前のページに移動
複数のページがある場合のみ移動します。

次のページに移動
複数のページがある場合のみ移動します。

下の項目を選択
ページ内の一番下の項目を選んでいるときは、最初の項目に移動します。

タイル形式で項目が表示されているとき

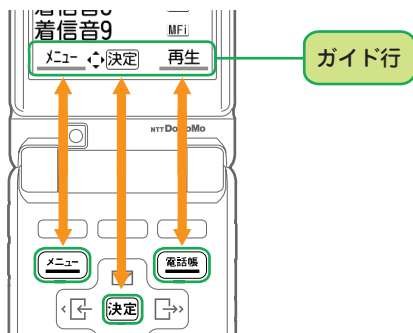
例 写真の一覧画面で写真を選ぶ

ボタンを押す長さで変わる操作

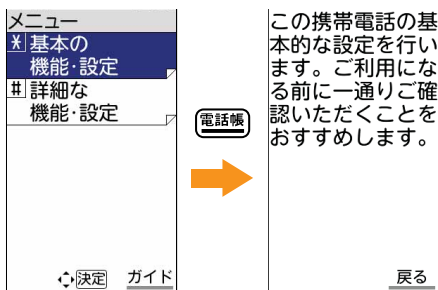
ボタン操作には、短く押す操作と長く押す（1秒以上または2秒以上）操作があり、同じボタンでも異なる機能が動作する場合があります。
本書では、短く押す操作を単に「押す」と表記し、長く押す操作を「○秒以上押す」と表記しています。

例 **待受画面で[メール]を押す**　：メールのメニュー画面が表示されます。
待受画面で[メール]を1秒以上押す　：メール作成画面が表示されます。

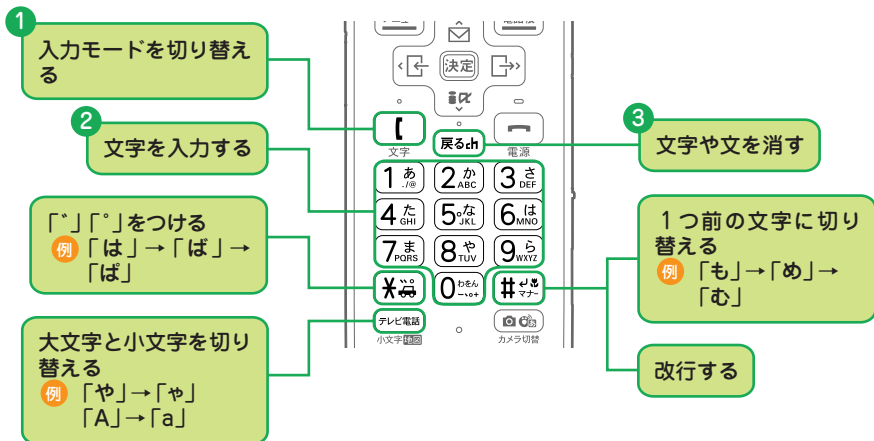
ガイド行表示とボタン操作

ガイド行には、[メニュー]、[決定]、[電話帳]を押して実行できる操作が表示されます。
ガイド行の操作を行うには、表示位置に対応するボタンを押しましょう。

機能の説明を知りたいとき

画面の右下にｶﾞｲﾄﾞが表示されているときに[電話帳]を押すと、選んでいる項目の説明が表示されます。

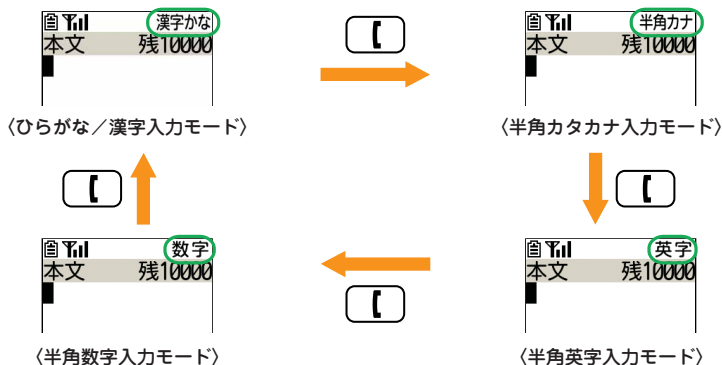
例 **［基本の機能・設定］を選び[電話帳]を押したとき**

文字入力を覚えよう

文字入力にはめんどうな印象がありますが、ルールさえ覚えてしまえば決して難しくはありません。ここには基本的なルールをまとめています。電話帳の登録やメールの作成などを行う際に利用してください。

文字入力に使用するボタンの役割

1 入力モードを切り替える、2 文字を入力する、3 文字や文を消すについては、以下に詳しく説明します。

1 入力モードを切り替える

［文字］を押すたびに入力モードが切り替わります。入力モードが切り替わっていることはディスプレイ右上の表示で確認することができます。

〈ひらがな／漢字入力モード〉
〈半角カタカナ入力モード〉
〈半角英字入力モード〉
〈半角数字入力モード〉

- **ひらがな／漢字入力モード**……漢字、ひらがな、カタカナ、半角のカタカナ、英字、半角の英字、数字、半角の数字
- **半角カタカナ入力モード**………半角のカタカナ、半角の数字
- **半角英字入力モード**……………半角の英字、半角の数字
- **半角数字入力モード**……………半角の数字

●次ページへ

❷ 文字を入力する

文字を入力するときに使います。同じボタンを連続して押した回数によって、入力文字が変わります。同じ行の文字を続けて入力する場合は、[⇨]を押してカーソルを移動させます。

例 [4た]の場合

❸ 文字や文を消す

入力した文字を消すことができます。消える文字はカーソルの位置やボタンを押す長さで変わります。

● **カーソルが入力文字の先頭か途中にある場合（例：こんにちは）**

[戻る]　：カーソル位置の1文字が削除されます。
[戻る]を1秒以上　：カーソル位置の文字とそれ以降のすべての文字が削除されます。

● **カーソルが入力文字の末尾にある場合（例：こんにちは▌）**

[戻る]　：カーソルの左の1文字が削除されます。
[戻る]を1秒以上　：すべての入力文字が削除されます。

文字の変換について

次の画面では、ひらがな／漢字入力モードで文字を入力すると、変換候補が候補選択リストに表示されます。変換したい漢字や単語などがあれば、すべての文字を入力する必要がありません。

・メール作成時の題名入力画面と本文入力画面
・署名登録画面
・メモの作成画面
・メール例文編集画面
・定型文編集画面

選びたい単語がないときや候補選択リストが表示されないときには、次の操作を行います。

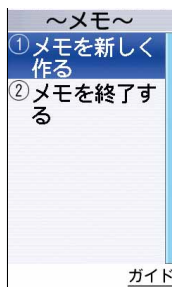
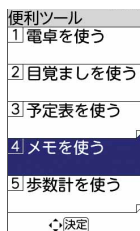
電話帳：変換候補を表示します。さらに、 または電話帳を押すと、変換候補一覧が表示されます。
決定：ひらがなのまま確定します。
メニュー：全角カタカナに変換します。

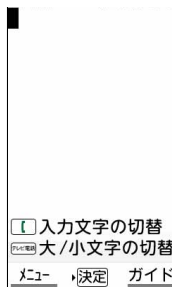
入力してみましょう

それでは文字入力のルールに沿って、実際にメモの作成画面で「頑張って！」と入力してみましょう。

❶ お知らせ情報がない待受画面で決定を押す

❷ ［メモを使う］を選び決定を押す

メモ帳が起動します。

❸ ［メモを新しく作る］を選び決定を2回押す

メモの作成画面が表示されます。

❹ メモの作成画面で2かを押す

「か」が表示されるまで2かを押します。
押しすぎたときは#マナーで戻ります。

か

❺ ＊を押す

「゛」が入力され、「が」になります。

が

❻ [0わをん]を3回押す

「ん」が表示されます。

がん

❼ [6は]を押す

変換候補リストに「頑張って」が表示されます。

がんは

候補選択 56
ガンバ 頑張っ
頑張った
頑張って

❽ [↕]で「頑張って」を選び[決定]を押す

「頑張って」が入力されます。

がんは

候補選択 4/56
ガンバ 頑張っ
頑張った
頑張って

頑張って

❾ [0わをん]を9回押す

「！」が表示されます。

頑張って！

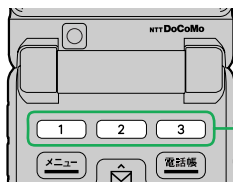
❿ [決定]を押す

「頑張って！」と入力できました。
自分の名前や家族の名前も入力してみましょう。

頑張って！

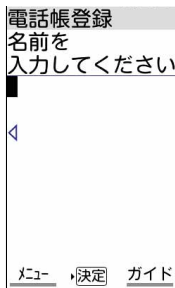
ワンタッチダイヤルを使おう

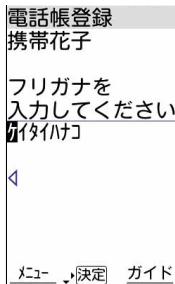
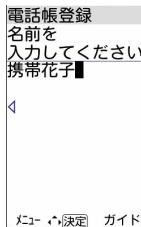
ワンタッチダイヤルの登録のしかた

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。3つのワンタッチダイヤルのそれぞれに電話番号とメールアドレスを1つずつ登録することができます。
新しくワンタッチダイヤルに登録する方法を説明します。

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン（1～3のいずれか1つ）を押す

ワンタッチダイヤルを登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 ［新規に登録する］を選び決定を押す

名前の入力画面が表示されます。

3 名前を入力して決定を押す

入力した名前のフリガナの入力画面が表示されます。

4 フリガナが正しいことを確認して決定を押す

電話番号の入力画面が表示されます。

5 電話番号を入力して決定を押す

メールアドレスの入力画面が表示されます。

● 一般電話の番号は、必ず市外局番から入力してください。数字を（）や－などで区切る必要はありません。

メールアドレスを登録しないとき

何も入力しないで決定を押します。操作6のグループ選択画面が表示されます。

6 メールアドレスを入力して決定を押す

登録するグループの選択画面が表示されます。

●次ページへ

7 を押して登録するグループを選び決定を押す

電話帳Noの入力画面が表示されます。

電話帳登録
電話帳Noを
入力してください

0～9:短縮ﾀﾞｲﾔﾙ
10～999:短縮なし

10

決定　ガイド

8 電話帳Noを入力して決定を押す

ワンタッチダイヤルに登録した旨のメッセージが表示されます。

- 電話帳Noは電話帳データの登録番号です。電話帳Noは10～999のうち使用されていない一番小さい電話帳Noが自動で入力されますが、自分で入力することもできます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ１に
携帯花子
を登録しました

決定

9 決定を押す

ワンタッチダイヤルの登録内容が画面に表示されます。

携帯花子

090XXXXXXXX
docomo.taro.ΔΔ…

ﾒﾆｭｰ　現在地

10 登録内容を確認したら、を押して待受画面に戻す

電話帳から選択してワンタッチダイヤルに登録するには

電話帳に登録している相手をワンタッチダイヤルに登録することもできます。登録方法については、取扱説明書p.101「電話帳から相手を選択して登録」をご覧ください。

ワンタッチダイヤルを使う

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録内容が表示され、電話やテレビ電話、メール作成ができます。

待受画面でワンタッチダイヤルボタンを押すと…

携帯花子
090XXXXXXXX
docomo.taro.ΔΔ…
メールを作る
電話をかける
テレビ電話
メニュー 現在地

テレビ電話

テレビ電話を発信中
携帯花子
090XXXXXXXX

親画面 通話している相手の画面

子画面 相手に送信している画面

通話時間

AV ×1 補正 通話中
音量4 0分09秒
メニュー 保留

音声電話

発信中 はっきりボイス
携帯花子
090XXXXXXXX

通話中 はっきりボイス
自分の番号 090XXXXXXXX
ボタンで ゆっくりボイス設定
05秒
携帯花子
090XXXXXXXX
メニュー 保留

メール

メール作成：新規
宛先：携帯花子
題名：
本文：
装飾：設定なし
送信する
メニュー 決定 簡単

通常メール作成画面

または

簡単メール作成：新規
送りたいメールを選んでください
1 文章のみ
2 音声
3 ビデオ
4 写真
5 手書きメモ
6 位置情報
7 トルカ
決定 通常

簡単メール作成画面

もっと簡単に電話をかけるには

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを1秒以上押すと、音声電話がかかります。

カメラを使おう

本機のカメラ機能を使って、写真やビデオの撮影ができます。本書では、日常生活のちょっとしたシーンの写真を撮り、待受画面に設定する方法を説明します。
季節の花や家族の写真、楽しい旅のシーンなどを待受画面に設定しておけば、本機を使う楽しみが広がるでしょう。

カメラ機能でできること

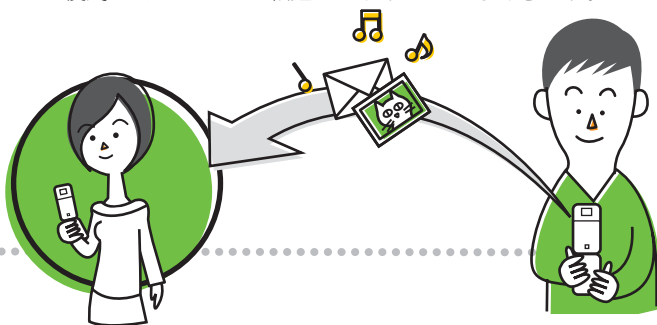
写真を撮る

撮った写真は、待受画面に使用したり、電話やメールが誰からきたかがすぐにわかるように着信画面に使用したりすることができます。

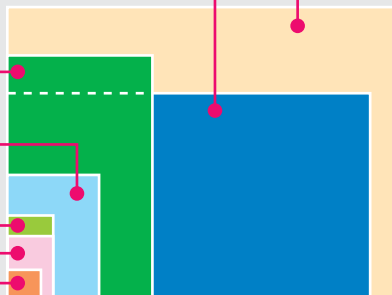
ビデオを撮る

動いているシーンをそのまま残したいときには、ビデオ機能を使うことができます。

写真やビデオを利用する

写真やビデオは、メールに添付して他の人に送ることができます。また、撮影した写真やビデオをmicroSDメモリーカードへ保存したり、付属のCD-ROM内のデータリンクソフトを使用してパソコンに転送したりすることもできます。

※ ビデオ機能やmicroSDメモリーカードの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

写真の大きさについて

本機で写真を撮るときには、写真の大きさについて覚えておきましょう。撮影する写真の大きさは撮影サイズと言い、撮った写真を何に利用するかによって、適切なサイズがあります。
それぞれの撮影サイズは、以下のような用途に向いています。

※ 撮影サイズを表す枠はイメージです。実際のサイズとは異なります。

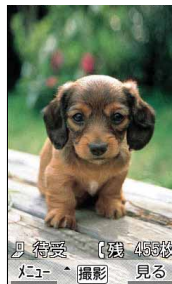
パソコンなどを使って大きなサイズの写真を小さくすることはできますが、その逆はできません。保存容量に余裕があるときには、大きなサイズに設定しておくとよいでしょう。
お買い上げ時のままでは、撮影サイズは「待受」に設定されています。本書では、撮影サイズを変更せずに操作していきます。撮影サイズの変更方法については、取扱説明書p.168「撮影サイズの設定」をご覧ください。

2つの撮影モード

本機には「ケータイ撮影」と「デジカメ撮影」という2種類の撮影モードがあります。
「ケータイ撮影」は小さいサイズの写真を撮影するモードです。写真の大きさは「S」、「M」、「待受」、「L」から選択できます。
「デジカメ撮影」は大きなサイズの写真を撮影するモードです。写真の大きさは「S」、「M」、「L」から選択できます。

写真を撮って保存する

1 待受画面で[カメラ]を押す

写真撮影画面が表示されます。

2 被写体にカメラを向けて[決定]を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

3 撮影した写真を確認し[決定]を押す

撮影した写真をどのようにするかを選択する画面が表示されます。

撮影した
写真の操作を
選んでください

1 保存する
2 メールで送る
3 待受画面に貼る
4 撮りなおす

決定　確認

4 [保存する]を選び[決定]を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

● [決定]を押すと、写真撮影画面に戻ります。操作2、3を繰り返して、写真を撮影する練習をしてみましょう。

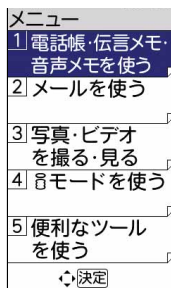
写真を本体に
保存しました

決定

5 撮影が終了したら、[終話]を押して待受画面に戻す

撮った写真を見る

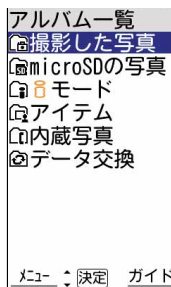
1 待受画面で(メニュー)を押す

メニュー
1 電話帳・伝言メモ・音声メモを使う
2 メールを使う
3 写真・ビデオを撮る・見る
4 モードを使う
5 便利なツールを使う
決定

2 (✉)(αβ)を押して[写真・ビデオを撮る・見る]を選び(決定)を押す

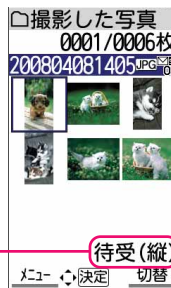
写真・ビデオ
1 写真を撮影する
2 写真のアルバムを見る
3 ビデオを撮影する
4 ビデオのアルバムを見る
決定

3 (✉)(αβ)を押して[写真のアルバムを見る]を選び(決定)を押す

アルバムを選択する画面が表示されます。

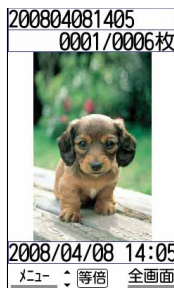
アルバム一覧
撮影した写真
microSDの写真
モード
アイテム
内蔵写真
データ交換
メニュー 決定 ガイド

4 [撮影した写真]を選び(決定)を押す

これまでに撮影した写真の一覧が表示されます。

撮影した写真
0001/0006枚
200804081405 JPG

選択している画像のサイズが表示されます。

●次ページへ

5 を押して見たい写真を選び決定を押す

写真が大きく表示されます。

他の写真を見たり、画面いっぱいに表示させたりするには

1枚の写真が大きく表示されている画面でを押すと、同じアルバムに保存されている写真を次々に表示させることができます。また、同じ画面で電話帳を押すと、画面いっぱいに写真が表示されます。

6 写真を見終わったら、を押して待受画面に戻す

写真を待受画面に設定する

1 本書p.23「撮った写真を見る」の操作1～4を行い、これまでに撮影した写真の一覧を表示させる

2 を押して待受画面に設定したい写真を選び メニュー を押す

その写真に対して操作できるメニューが表示されます。

1 メールで送る
2 待受画面に貼る
3 情報を見る
4 題名等を変更
5 削除する
6 移動する
7 コピーする
8 送信する
9 並び順を変更
0 残り枚数を確認
¥ お預りセンター保存
戻る 決定

3 を押して[待受画面に貼る]を選び 決定 を押す

待受画像を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

待受画像を
設定しますか？
1 設定する
2 設定しない
決定

4 [設定する]を選び 決定 を押す

待受画像に設定した旨のメッセージが表示されます。

待受画像に
設定しました
決定

5 を押して待受画面に戻す

待受画面には、いま設定したばかりの写真が表示されます。

メールを使おう

文字として情報を確実に伝えたいときや、喜びや感謝の気持ちなどを文字で表現したいときなどには、メールを使ってみましょう。電話が使えないところにいる相手にも確実に用件が伝わるということも、メールの魅力のひとつです。

2つのメール作成モード

本機のメール作成には、「簡単メール」と「通常メール」という2種類のモードがあります。新しくメールを作成するときの操作の違いは、次のとおりです。

待受画面で［メール］を1秒以上押したら…

次のどちらの画面が表示されましたか？

簡単メールモード

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 音声
3 ビデオ
4 写真
5 手書きメモ
6 位置情報
7 トルカ
決定　通常

簡単メール作成画面

手引きに従って送信までを操作していくモードです。メールの使い始めに適しています。

送りたいメールの種類を選び［決定］

操作手順に沿ってメールを作成することができます。

通常メールモード

メール作成：新規
宛先：
題名：
本文：
装飾：設定なし
送信する
ﾒﾆｭｰ　決定　簡単

通常メール作成画面

手引きに従うことなく、自分の好きな項目から作成ができるモードです。

項目を選び［決定］

手引きに従うことなく、メールを作成することができます。

メールの切り替え画面

［電話帳］→

1 切替える
2 元の画面に戻る
決定

←［電話帳］

［1あ］

メールの切り替え画面

※本書では、簡単メールモードでのメールの送りかた、読みかたを説明しています。通常メールモードの操作については、取扱説明書p.217「ｉモードメールを作成して送信する」をご覧ください。

画面の右下に［通常］または［簡単］が表示されたとき

上記以外の画面で画面の右下に［通常］が表示されたときは通常メールに、画面の右下に［簡単］が表示されたときは簡単メールに切り替えることができます。

例文を使ってメールを送る

F884iには10種類のメール用の例文が用意されています。例文を活用すれば文字入力から解放され、簡単にメールを送ることができます。
まず、例文を自分自身に送ってみましょう。自分自身にメールを送る操作は、メール機能を理解する最も簡単な方法です。

1 待受画面で✉を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

メール作成：新規
宛先：
題名：
本文：
装飾：設定なし
送信する
ﾒﾆｭｰ 決定 簡単

簡単メール作成画面が表示されたときには

前回、メールを簡単メールで作成した場合には、操作1の画面（通常メール作成画面）は表示されません。そのときには、操作4からスタートしてください。

2 メール作成画面で電話帳を押す

簡単メール作成に切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成に
切替えますか？
1 切替える
2 元の画面に戻る
決定

3 [切替える]を選び決定を押す

簡単メール作成画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 音声
3 ビデオ
4 写真
5 手書きメモ
6 位置情報
7 トルカ
決定 通常

●次ページへ

4 ［文章のみ］を選び決定を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単メール作成：新規
宛先を
入力してください
宛先：〈指定なし〉
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集
決定　通常

5 を押して［直接入力する］を選び決定を押す

宛先の入力画面が表示されます。

宛先　残50
入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー　決定　ガイド

6 宛先入力画面で自分のメールアドレスを入力して決定を押す

宛先の入力方法の選択画面に戻ります。

- 自分のメールアドレスの確認方法は、取扱説明書p.214「自分のメールアドレスを確認・変更する」をご覧ください。

簡単メール作成：新規
宛先を
入力してください
宛先：docomo.taro
1電話帳から選ぶ
2直接入力する
3次へ進む
4他アドレス編集
決定　通常

7 ［次へ進む］を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単メール作成：新規
題名を
入力してください
題名：
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む
決定　通常

8 [メール][i-αppli]を押して[例文から選ぶ]を選び[決定]を押す

例文一覧画面が表示されます。

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
急用ができました
電車の中です
御礼申し上げます
ご無沙汰してます
今から帰ります
決定　詳細

例文の内容を確認するには

例文一覧画面で[メール][i-αppli]を押して例文を選び[電話帳]を押すと、例文の内容を見ることができます。確認後は、[電話帳]または[戻る]を押すと、一覧画面に戻ります。
全例文の内容は、取扱説明書p.221「例文を利用してメールを作成する」をご覧ください。

9 [メール][i-αppli]を押して使いたい例文を選び[決定]を押す

例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。

- ここでは「題名：今、行きます　本文：今、待ち合わせ場所に向かっています。」を選びました。

例文を
読み込みました
決定

10 [決定]を押す

題名の入力方法の選択画面に戻ります。

簡単メール作成：新規
題名を
入力してください
題名：
今、行きます
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定　通常

●次ページへ

11 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
本文を
入力してください
本文:
今、待ち合わせ場
所に向かっていま
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定　通常

例文を編集する

本文編集の選択画面で［本文を編集する］を選び決定を押すと、本文を編集することができます。
また、本機に用意されている例文を変更して、オリジナルの文章を作っておくことができます。「題名：到着　本文：○○駅に着きました。」「題名：寄り道　本文：○○で買い物をしてから帰ります。」「題名：待ち合わせ　本文：○○で待ち合わせしましょう。」など、自分がよく使う文章を登録しておくと便利です。詳しくは、取扱説明書p.222「例文を編集して保存」や、p.223「作成したｉモードメールを例文として保存」をご覧ください。

12 [次へ進む]を選び決定を押す

例文が取り込まれた簡単メール作成画面が表示されます。

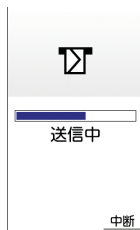
簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先: docomo.tar
題名: 今、行きま
今、待ち合わせ場
所に向かっていま
す。
修正　決定　通常

13 決定を押す

送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
メールを
送信しますか？
1 送信する
2 保存して終了
決定

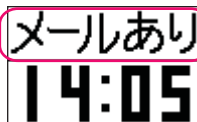
14 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

15 を押して待受画面に戻す

もっとメールを楽しくするには

本書p.35「絵文字や顔文字の使いかた」のように、絵文字や顔文字を使うと、メールがもっと楽しくなります。
さらに、通常メールモードでは、かんたんデコメール®を送信できます。お買い上げ時に登録されているテンプレートを使って、入力した本文を楽しく装飾することができます。詳しくは、取扱説明書p.223「ｉモードメールを装飾して送信する」をご覧ください。

届いたメールを読む

「例文を使ってメールを送る」でメール送信に成功すると、自分自身にメールが届きます。では、届いたメールを読む方法を覚えましょう。
メールを受信すると、音やディスプレイの表示などでお知らせします。

メールの受信について

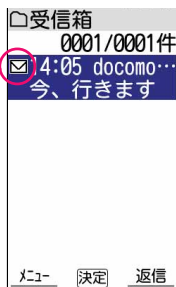
本書では自分自身にメールを送っているため、待受画面を表示させて本機を折り畳む前にメールを受信した場合など、上記の待受画面が表示されないことがあります。しばらく何も操作しないと、待受画面が表示されます。

1 待受画面に「メールあり」と表示されているときに［✉］を押す

受信メールのフォルダ一覧（お買い上げ時の状態では「受信箱」のみ）が表示されます。

2 [受信箱]を選び決定を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

届いたメールのうち、読んでいないメールには✉が付いています。

待受画面に「メールあり」と表示されていないときには

まだ読んでいないメールがあっても、操作によっては待受画面の「メールあり」というメッセージが消えてしまうことがあります。その場合には、本書p.36「絵文字や顔文字の使いかた」の操作1～3を行い、メールの一覧を表示させることができます。

複数のメールが届いているとき

メールの一覧で✉ i🔍 ⇦ ⇨を押すと、これから読むメールを選ぶことができます。メールの内容を表示しているときに⇦ ⇨を押すと、他のメールを表示することができます。

3 ✉ i🔍 ⇦ ⇨を押して読んでいないメールを選び決定を押す

4 メールを読み終わったら、⌒を押して待受画面に戻す

● 待受画面に戻さずにメールにそのまま返信するには、⌒を押さずに、本書p.37「絵文字や顔文字の使いかた」の操作5に進んでください。

届いたメールに返信する

次に、届いたメールに返信する方法を覚えましょう。

メール作成モードによる返信操作の違い

受信箱のメール一覧から返信をすると、設定されているメール作成モードによって表示される画面が異なります。メール作成モードによる操作の違いは、次のとおりです。

※本書では、簡単メールモードでのメールの返信のしかたを説明しています。通常メールモードの操作については、取扱説明書p.238「ｉモードメールに返事を出す」をご覧ください。

絵文字や顔文字の使いかた

本機では、絵文字や顔文字を使って表情豊かなメールを作ることができます。
絵文字や顔文字は少ない文字数で気持ちを伝えることができる効果的な方法です。

文字だけのメールと絵文字を使ったメールの違い

下の画面は、同じ内容の2つのメールです。左側の文字だけのメールと比べて、右側の絵文字や顔文字を使ったメールは、とても生き生きとして、メールを受け取った人も楽しくなりそうです。

本文　残9936
明日は晴れるかしら？ビールが楽しみなので車はやめてバスにしました
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力

文字だけのメール

本文　残9939
明日はかしら？が楽しみなのではやめてにしました(*^_^*)
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力

絵文字を使ったメール

●次ページへ

ここでは、次の文章を入力する方法を説明します。

こんやの 🍸 楽しみです（^-^）v

1 待受画面で[✉]を押す

メール
1 受信したメールを見る
2 メールを作る
3 例文を使ってメールを作る
4 未送信のメールを見る
5 送信したメールを見る
決定

2 [受信したメールを見る]を選び決定を押す

受信メールのフォルダ一覧（お買い上げ時の状態では「受信箱」のみ）が表示されます。

受信メール
未読0001/0001件
受信箱
ﾒﾆｭｰ 決定

3 [受信箱]を選び決定を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

4 [メール][iα][←][→]を押して返信するメールを選び[決定]を押す

メールの内容が表示されます。

- 内容を確認せずに[電話帳]を押すと、操作6に進みます。

5 メールの内容が表示された画面で[電話帳]を押す

送りたいメールの種類の選択画面が表示されます。

通常メール作成画面が表示されたときには

前回、メールを通常メールで作成した場合には、操作5の画面（簡単メール作成画面）が表示されません。そのときにはらくらく返信画面で項目を選び、本文入力後[電話帳]を押して、簡単メール作成画面に切り替えてください。

6 [文章のみ]を選び[決定]を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

- 宛先欄には相手のメールアドレス（この例では自分のメールアドレス）が表示されます。

●次ページへ

7 [次へ進む]を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

- 題名欄には、受信したときの題名に、返信を表す「RE:」が先頭について表示されます。

簡単メール作成:返信
題名を
入力してください
題名:
RE:今、行きます
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定 通常

8 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの確認画面が表示されます。

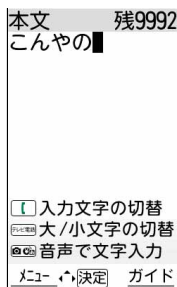
簡単メール作成:返信
本文を
入力してください
本文:
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

9 [本文を編集する]を選び決定を押す

本文の入力画面が表示されます。

本文 残10000
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

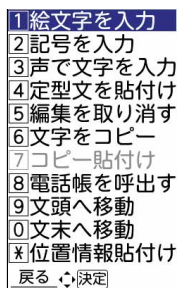
10 本文の入力画面で「こんやの」と入力し[決定]を押す

本文　残9992
こんやの
[入力文字の切替
テレビ電話 大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー　決定　ガイド

音声入力メールサービス（有料）について

本文の入力画面で[カメラ]を押すと、音声で本文を入力できます。詳しくは取扱説明書p.414「音声で文字を入力する」をご覧ください。

11 本文の入力画面で[メニュー]を押す

サブメニューが表示されます。

1 絵文字を入力
2 記号を入力
3 声で文字を入力
4 定型文を貼付け
5 編集を取り消す
6 文字をコピー
7 コピー貼付け
8 電話帳を呼出す
9 文頭へ移動
0 文末へ移動
¥ 位置情報貼付け
戻る　決定

文字入力画面のサブメニュー操作

文字入力画面で[メニュー]を押して表示されるサブメニューからは、絵文字以外にも、記号、定型文などを選ぶことができます。

12 [絵文字を入力]を選び[決定]を押す

絵文字の一覧画面が表示されます。

●次ページへ

13 [メール][iαppli][←][→]を押して「🍸」を選び[決定]を押す

絵文字1 2/4

前頁 決定 次頁

本文 残9990
こんやの🍸

入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

14 本文入力画面で「楽しみです」と入力後、続けて「かお」と入力する

候補選択リストが表示されます。

本文 残9980
こんやの🍸楽しみ
ですかお

候補選択 98
顔 香り 香
顔の 顔色 家屋
顔ぶれ 薫
カナ 決定 変換

15 [メール][iαppli][←][→]を押して「(^-^)v」を選び[決定]を押す

本文 残9974
こんやの🍸楽しみ
です(^-^)v

入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

16 本文を確認して[決定]を押す

簡単メール作成:返信
本文を
入力してください
本文:
こんやの🍸楽しみ
です(^-^)v

1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

17 [次へ進む]を選び決定を押す

宛先、題名、本文が一目で確認できる画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
宛先: docomo.tar
題名: RE:今、行
こんやの楽しみ
です(^-^)v
修正 決定 通常

18 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
メールを
送信しますか?
1 送信する
2 保存して終了
決定

19 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました
決定

20 ⌒を押して待受画面に戻す

絵文字を使うときには注意しましょう

ドコモの携帯電話以外に絵文字を使ってメールを送ると、類似した絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によっては、正しく表示されないことがあります。

写真をつけて返信する

本機のカメラで撮った写真をメールにつけて送りましょう。ここでは、届いたメールに写真を撮って返信する方法を説明します。

1 本書p.36「絵文字や顔文字の使いかた」の操作1～5を行って、メールの種類の選択画面を表示する

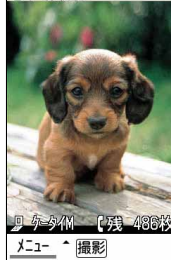
2 [メール][i]を押して[写真]を選び[決定]を押す

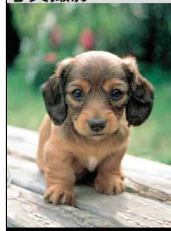
添付データを選択する画面が表示されます。

添付する写真を
選んでください
1今から撮影する
2ｱﾙﾊﾞﾑから選ぶ
決定

本体に保存している写真をつけるには

添付データを選択する画面で[メール][i]を押して［アルバムから選ぶ］を選び[決定]を押し、［撮影した写真］を選び[決定]を押すと、本体に保存している写真の一覧が表示されます。[メール][i][←][→]を押して送りたい写真を選び[決定]を押すと、選んだ写真が添付され、操作6の題名の入力方法の選択画面が表示されます。

3 [今から撮影する]を選び[決定]を押す

4 被写体にカメラを向けて決定を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

5 撮影した写真を確認し決定を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

写真を本体に
保存しました
決定

6 決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
題名を
入力してください
題名:
RE:今、行きます
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定 通常

7 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
本文を
入力してください
本文:
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

●次ページへ

8 ✉ i を押して[次へ進む]を選び決定を押す

宛先、題名、添付データが一目で確認できる画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
宛先: docomo.tar
題名: RE:今、行
添付 5.0KB
200804081405.j
修正 決定 通常

9 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
メールを
送信しますか？
1 送信する
2 保存して終了
決定

10 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました
決定

11 ━ を押して待受画面に戻す

ワンセグを楽しもう

**ワンセグとは、携帯電話などで楽しめるデジタルテレビ放送です。
外出先や電車での移動時間などにテレビを見ることができるだけでなく、番組に関する情報などが表示されたデータ放送も利用できます。**

パケット通信料について

ワンセグの映像・音声・データ放送受信にはパケット通信料はかかりませんが、データ放送サイトやｉモードサイトに接続すると、別途パケット通信料がかかります。パケット通信料の詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

ワンセグの便利な使いかた

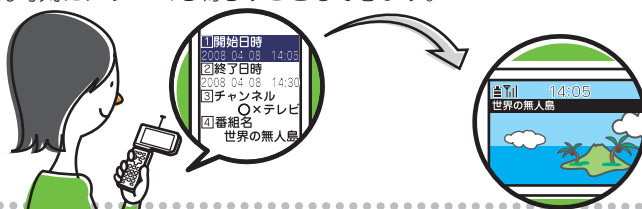
テレビを見る

外出先でも手軽にテレビを楽しめます。ディスプレイを回転させると、横画面で映像を大きく見ることができます。

番組表を利用する

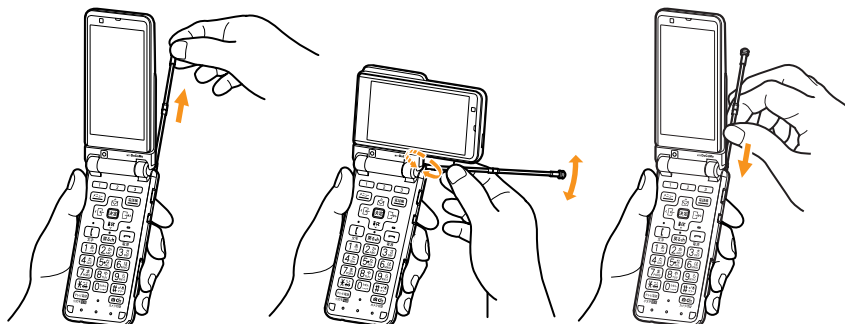
番組表ｉアプリから番組を選択して、視聴や録画予約ができます。

視聴や録画を予約する

ワンセグの視聴や録画を予約できます。
視聴予約すると、予約時刻にお知らせします。録画予約すると、予約した番組をmicroSDメモリーカードに録画できます。
また、予約時刻にアラームを鳴らすこともできます。

※ 録画機能、microSDメモリーカード、番組予約、番組表ｉアプリの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

ワンセグを見る前に

はじめてワンセグを視聴するときは、ご利用になる視聴地域を登録する必要があります。

ワンセグを見るときは、まず始めにワンセグアンテナを伸ばしてください。

ミゾに指をかけて静かに引き出します。

方向を変えるときは根元近くを持って、無理に力を加えないでください。

しまうときは根元近くを持って、止まるまで押し込みます。

1 待受画面で[メニュー]を押す

2 [✉][iα]を押して[ワンセグを使う]を選び[決定]を押す

メニュー
6 地図を見る·GPSを使う
7 おサイフケータイを使う
8 iアプリを使う
9 ワンセグを使う
0 自分の電話番号を見る
決定

ワンセグ
1 ワンセグを見る
2 番組表を見る
3 録画した番組を見る
4 予約を登録・参照する
5 予約録画した履歴を見る
決定

3 [メール][iα]を押して[視聴する地域を設定する]を選び[決定]を押す

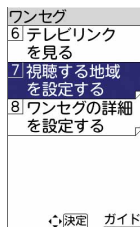
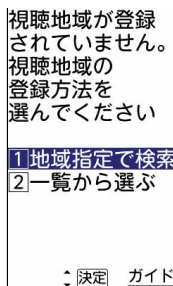
ワンセグ
6 テレビリンクを見る
7 視聴する地域を設定する
8 ワンセグの詳細を設定する
決定 ガイド

ワンセグ
1 視聴する地域を登録する
2 視聴する地域を選ぶ
3 視聴する地域を編集する
決定 ガイド

4 [視聴する地域を登録する]を選び[決定]を押す

視聴地域が登録されていません。視聴地域の登録方法を選んでください
1 地域指定で検索
2 一覧から選ぶ
決定 ガイド

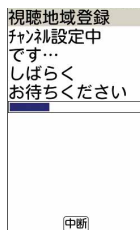
5 [地域指定で検索]を選び[決定]を押す

視聴地域登録
1/54件
1 指定しない
2 北海道（札幌）
3 北海道（函館）
4 北海道（旭川）
5 北海道（帯広）
6 北海道（釧路）
7 北海道（北見）
現在いる地域を選んでください
決定

6 [メール][iα]で地域を選び[決定]を押す

● ここでは「神奈川」を選択しました。

●次ページへ

7 ワンセグアンテナを伸ばし、決定を押す

チャンネル設定中の画面が表示されます。検索が終了すると、地域を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

神奈川
を登録しますか？
1 登録する
2 終了する
決定

8 [登録する]を選び決定を押す

視聴地域を設定した旨のメッセージが表示されます。

視聴地域を
設定しました。
現在の視聴地域は
神奈川です
決定

9 ⌒を押して待受画面に戻す

ワンセグを見る

ワンセグ視聴中は…

音量
[+][-]で調節します。

映像

リモコン番号
[←][→] またはダイヤルボタンで番組を選びます。

縦画面にするとデータ放送を表示させることもできます。詳しくは、取扱説明書p.321「ワンセグを見る」をご覧ください。

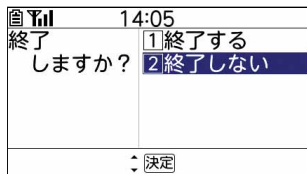
1 ワンセグアンテナを伸ばし、待受画面でディスプレイを右に回転する

2回目以降に起動したときは、前回視聴したチャンネルが表示されます。

初めてワンセグを起動したときは

ワンセグ起動の確認画面が表示されます。各事項を確認し[決定]を押すとワンセグが起動します。

2 ワンセグを見終わったら、[終話]を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

3 [メール] [iアプリ]を押して[終了する]を選び[決定]を押す

4 ディスプレイを縦に戻して待受画面に戻す

おサイフケータイで買い物しよう

携帯電話がおサイフに早変わりします。お店での支払いは、読み取り機に携帯電話をかざすだけです。

おサイフケータイとは？

おサイフケータイとは、現金やクレジットカードを使わずに、携帯電話で支払いができる機能です。お店などの読み取り機に携帯電話をかざすだけで支払いができるほか、携帯電話をポイントカードやクーポン券としても使用できます。
お買い上げ時、本機にはドコモのクレジットサービス「DCMX」と、プリペイドカードとして使えるEdyのおサイフケータイ対応ｉアプリが用意されています。他にも電車の乗車券・定期券や飛行機のチケットとして使えるおサイフケータイ対応ｉアプリなど、必要に応じて追加できます。

クレジットカードとして使う

CREDIT CARD
XXXX XXXX XXXX
abcdefjhijklmn

現金・プリペイドカードとして使う

24h

マーク

F884i

乗車券・定期券として使う

読み取り機

おサイフケータイを使うには

ここでは、DCMXとEdyでおサイフケータイを使ってみましょう。

クレジットカードとして使いたい

プリペイドカードとして使いたい

入会申し込み・審査

ドコモショップ窓口、またはDCMXのホームページ、DCMXアプリから申し込みできます。

おサイフケータイ画面を表示する

次の操作でおサイフケータイ画面を表示させます。

① 待受画面で［メニュー］を押す
② ［メール］［iモード］を押して［おサイフケータイを使う］を選び［決定］を押す

※［他のおサイフケータイ対応サービスを探す］を選択すると、乗車券として使えるｉアプリなど、他の便利なおサイフケータイ対応ｉアプリを追加できます。

おサイフケータイ
1 DCMXを使う
2 Ｅｄｙを使う
3 他のおサイフケータイ対応サービスを使う
4 おサイフケータイ機能を制限する
5 保存したトルカを見る
決定　ガイド

［DCMXを使う］を選び［決定］を押す

利用前の設定を行ってください。
設定方法は取扱説明書p.277「DCMXクレジットアプリ」をご覧ください。

このマークのお店で使えます iD
1 お得な情報やご利用明細を見る
2 お店でのご利用方法を確認する
3 機種変更の前に必要な設定をする

設定が完了すると利用できるようになります。チャージ（入金）は不要です。

［Edyを使う］を選び［決定］を押す

初期設定を行ってください。
設定方法は取扱説明書p.279「電子マネー「Edy」」をご覧ください。

設定後、チャージ（入金）すると使用できるようになります。

FeliCaマークを読み取り機にかざす

これでおサイフケータイが使えるようになりました！
普段のお買い物は［FeliCaマーク］マークをかざすだけです。
※利用時にはパケット通信料はかかりません。

GPS機能を使おう

GPSとは、GPS衛星から放射される位置測位用の電波を利用して現在地を知ることができるシステムです。GPS機能を使えば、自分のいる場所が確認できるだけでなく、家族や友人に自分のいる場所を知らせたりすることもできます。

パケット通信料について

GPSを利用する現在地確認にはパケット通信料はかかりませんが、地図を見る場合はｉモードを利用するため、別途パケット通信料がかかります。地図を頻繁に表示させたり、ナビソフトを頻繁にご利用になったりする場合は、パケット通信料が高額になりますので、ご注意ください。パケット通信料の詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

GPS機能でできること

今いる場所を確認する

自分が今いる場所を地図で確認できます。道を間違えていないか確認したいときなどに使用します。また、一番近い駅や病院、銀行など、今いる場所の周辺情報を得ることもできます。

今いる場所を誰かに知らせる

訪問先の人や待ち合わせをしている相手にメールで自分のいる場所を知らせることができます。
また、イマドコサーチなどの位置提供機能に対応したサービスの検索対象として登録しておくと、相手からの要求に応じて現在地を知らせることができます。

目的地までの道案内

目的地を入力して、出発地からのナビゲーションを利用することができます。電車での外出には、乗換案内が役立ちます。

自分のいる場所を確認する

1 待受画面で(メニュー)を押す

メニュー
1 電話帳・伝言メモ・音声メモを使う
2 メールを使う
3 写真・ビデオを撮る・見る
4 iモードを使う
5 便利なツールを使う
決定

2 (メール)(iα)を押して[地図を見る・GPSを使う]を選び(決定)を押す

地図・GPS
1 現在地の地図を見る
2 ナビを使う
3 現在地をメールで送る
4 測位した位置の履歴を見る
5 詳細な機能・設定
決定 ガイド

3 [現在地の地図を見る]を選び(決定)を押す

測位が終了すると、今いる場所を情報提供者に送信する旨のメッセージが表示されます。

●次ページへ

4 決定を押す

現在地の地図が表示されます。

初めてナビソフトを起動させたときには

現在地の地図は表示されずに、起動させるかどうかの確認画面が表示されます。[起動する] を選び 決定を押すと、[利用規約] を確認する画面が表示されます。[利用規約] に同意すると、ナビソフトのメニュー画面が表示されます。

ナビソフトをすばやく起動させるには

待受画面で テレビ電話を1秒以上押すと、本書p.53操作1〜3を行わなくてもナビソフトが起動します。

地図画面の操作について

地図画面で電話帳を押すと拡大・縮小バーが表示され、✉で広域地図、iαで詳細地図を表示させることができます。また、地図画面でメニューを押すとナビソフトのメニュー画面が表示されます。ナビソフトのメニュー画面については、取扱説明書p.302「地図の画面と操作」をご覧ください。

5 確認したら、━を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

終了しますか？
1終了する
2終了しない
決定

6 ✉ iαを押して[終了する]を選び決定を押す

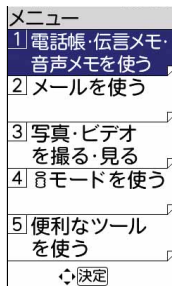
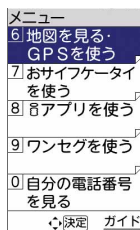
待受画面に戻ります。

自分のいる場所をメールで知らせる

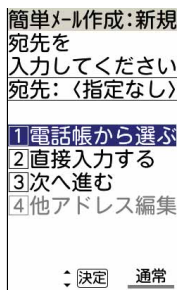
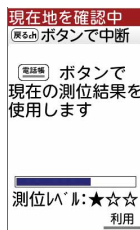
1 待受画面で[メニュー]を押す

メニュー
1 電話帳･伝言メモ･音声メモを使う
2 メールを使う
3 写真･ビデオを撮る･見る
4 iモードを使う
5 便利なツールを使う
決定

2 [メール][iα]を押して[地図を見る・GPSを使う]を選び[決定]を押す

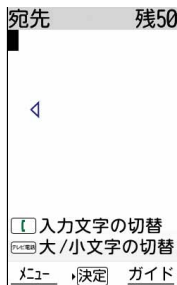
地図･GPS
1 現在地の地図を見る
2 ナビを使う
3 現在地をメールで送る
4 測位した位置の履歴を見る
5 詳細な機能･設定
決定 ガイド

3 [メール][iα]を押して[現在地をメールで送る]を選び[決定]を押す

測位が終了すると、宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を入力してください
宛先:〈指定なし〉
1 電話帳から選ぶ
2 直接入力する
3 次へ進む
4 他アドレス編集
決定 通常

4 [メール][iα]を押して[直接入力する]を選び[決定]を押す

宛先の入力画面が表示されます。

- すでに電話帳に登録している相手にメールを送信する場合には、［電話帳から選ぶ］を選び[決定]を押し、送信する相手を選びます。

●次ページへ

5 メールアドレスを入力して決定を押す

宛先の入力方法の選択画面に戻ります。

宛先 残24
docomo.taro.ΔΔ@docomo.ne.jp
入力文字の切替
大/小文字の切替
ﾒﾆｭｰ 決定 ガイド

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を
入力してください
宛先:docomo.taro
1 電話帳から選ぶ
2 直接入力する
3 次へ進む
4 他アドレス編集
決定 通常

現在地をメールで送るには

送付相手がｉモード端末の場合のみ位置情報を表示できます。

6 [次へ進む]を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

- すでに「位置メール」という題名が入力されています。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
題名を
入力してください
題名:
位置メール
1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む
決定 通常

7 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
本文を
入力してください
本文:
私の現在位置はこちらです。
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

8 [次へ進む]を選び決定を押す

位置情報が添付された簡単メール作成画面が表示されます。

9 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

10 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

11 ⌒を押して待受画面に戻す

ナビゲーションを利用しよう

1 待受画面で[メニュー]を押す

メニュー
1 電話帳･伝言メモ･音声メモを使う
2 メールを使う
3 写真･ビデオを撮る･見る
4 iモードを使う
5 便利なツールを使う
決定

2 [メール][iモード]を押して[地図を見る・GPSを使う]を選び[決定]を押す

地図･GPS
1 現在地の地図を見る
2 ナビを使う
3 現在地をメールで送る
4 測位した位置の履歴を見る
5 詳細な機能･設定
決定
ガイド

3 [メール][iモード]を押して[ナビを使う]を選び[決定]を押す

4 [メール][iモード]を押して[目的地までナビをする]を選び[決定]を押す

5 [ナビをする]を選び決定を押す

ナビを開始するには、次の項目を入力する必要があります。詳しくは、取扱説明書p.303「ルートを検索して音声と画面で目的地まで案内（ナビゲーション）する」をご覧ください。

❶出発地と目的地を次の項目から選んだり、検索したりします。

現在地（GPS）	現在地を測位して設定します。
地図上で指定	地図で出発地を設定します。
住所を検索	住所を検索、選択して設定します。
駅を検索	駅を検索して設定します。
施設を検索	施設を検索、選択して設定します。
電話番号	電話番号で検索して設定します。
郵便番号	郵便番号で検索して設定します。
履歴から	過去に検索した場所から設定します。
登録地点から	本ソフトやサーバ、電話帳に保存している位置情報から設定します。
自宅	自宅の位置情報を設定します。
出発地の確認	出発地の情報を確認します。

❷時間指定は次の項目から設定します。

現時刻で指定	現在の時間でルートを調べます。
出発時刻指定	出発時間を指定してルートを調べます。
到着時刻指定	到着時間を指定してルートを調べます。
終電を利用	当日の最も遅い時刻の電車ルートを調べます。

❸条件設定を次の項目から設定します。

乗換条件	乗り換えの選択基準を「早い」、「安い」、「楽々」から選択します。
徒歩ルート	ルートの選択基準を「おまかせ」、「屋根多い」、「階段少ない」から選択します。
利用車種	利用する車種を選択します。

●次ページへ

6 を押して[ルート検索]を選び 決定を押す

検索結果画面が表示されます。

ナビをする
1 ¥1,000 早 01:00
2 ¥500 安 01:45
3 ¥800 楽 01:15
4 ¥700 有料 00:35
5 23km 一般 00:56
地図へ ガイド

検索結果には次のような特徴が表示されます。

早	到着時間が早いルート
安	運賃が安いルート
楽	乗り換えが少ないルート
オススメ	早／安／楽のすべての条件を満たしたルート
有料	有料道路を使った自動車ルート
一般	一般道路を使った自動車ルート

ルートを選び［ナビ・ルートを確認］を選び［ナビ］または［ナビ（省電力）］を選びます。

［同意の上利用］を選ぶと、地図が表示されます。

例 自動車でのルート画面

ルート確認画面について

- 徒歩ルートで表示されるマークの意味は次のとおりです。

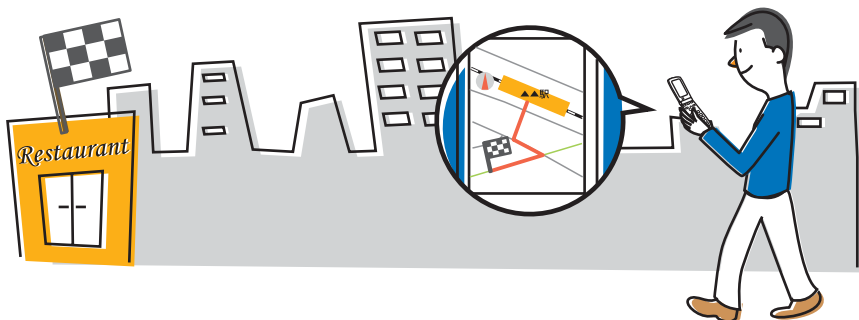
  ：横断歩道　：歩道橋　：踏切
  ：駅入口（地下鉄）　：駅出口（地下鉄）　：階段
  ：エスカレーター　：エレベーター　：スロープ
  ：動く歩道
- 目的地までのルートの色の意味は次のとおりです。
  緑色：地上　青色：建物の敷地内や歩道橋、横断歩道　紫色：地下
  黒：駅構内
  通過すると、ルートの色は赤色に変わります。
- 現在のルートでナビが可能なときは、左下に「ナビ開始」と表示されます。
  5を押すと、ナビを開始します。

7 確認したら、[—]を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

終了しますか？
1終了する
2終了しない
決定

8 [✉][i]を押して[終了する]を選び[決定]を押す

待受画面に戻ります。

音声読み上げを使おう

表示中の機能の説明やｉモードサイト、メールの内容を音声で読み上げるように設定することができます。読み上げる声質（女性・男性）を選んだり、読み上げる速さや音量を選んだりすることもできます。
読み上げ方法には2種類ありますが、ここでは、[読み上げキー]を押したときだけ読み上げを行う「手動読み上げ」の設定方法について説明します。

1 待受画面で[メニュー]を押す

2 [メール] [iα]を押して[基本の機能・設定]を選び[決定]を押す

基本設定
1 発信者番号通知を使う
2 画面の設定を行う
3 電話着信時の設定を行う
4 メール·メッセージの受信設定を行う
5 相手の声の音量を調節する
決定 ガイド

3 ✉ ▮ を押して[音声読み上げを使う]を選び 決定 を押す

基本設定
1 音声読み上げを設定する
2 音声読み上げの単語を登録する
3 ｽﾋﾟｰｶｰ/受話口の切替を行う
決定

4 [音声読み上げを設定する]を選び 決定 を押す

音声読み上げの設定画面が表示されます。

音声読み上げを設定してください

1 動作	なし
2 声質	女声
3 速さ	2
4 音量	4

変更　完了

5 [動作]を選び 決定 を押す

動作の選択画面が表示されます。

読み上げる動作を選んでください
1 自動で読み上げ
2 手動で読み上げ
3 読み上げなし
決定

●次ページへ

6 　 を押して[手動で読み上げ]を選び 決定 を押す

声質の選択画面が表示されます。

> 読み上げる声質を選んでください
> 1 女性の声
> 2 男性の声
> 決定

[手動で読み上げ] を選んだ後に声質を確認するには

声質の選択画面で を押すと、声質を選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、[女性の声] または [男性の声] を選び を押すと、それぞれの声質で読み上げが行われます。

7 　 で声質を選び 決定 を押す

速さの選択画面が表示されます。

[手動で読み上げ] を選んだ後に速さを確認するには

速さの選択画面で を押すと、速さを選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、 で速さを選び を押すと、それぞれの速さで読み上げが行われます。

8 【メール】【iα】で速さを選び【決定】を押す

音量の調節画面が表示されます。

［手動で読み上げ］を選んだ後に音量を確認するには

【メール】【iα】で音量を選び【サイドキー】を押すと、それぞれの音量で読み上げが行われます。

9 【メール】【iα】【←】【→】または【＋】【－】で音量を調節して【決定】を押す

操作4から操作9で設定した項目が一覧表示されます。

音声読み上げを
設定してください

1 動作	手動
2 声質	女声
3 速さ	2
4 音量	4

変更　完了

音声読み上げの設定内容を変更するには

一覧表示画面から「声質」や「速さ」といった一部の項目だけを変更することができます。設定内容の一覧画面で【メール】【iα】を押して項目を選び、【決定】を押します。後は、本書の説明順に作業を進めます。

10 電話帳を押す

音声読み上げを設定した旨のメッセージが表示されます。

11 ⌐を押して待受画面に戻す

マナーモード中の音声読み上げを設定するには

マナーモード中でも、受話口から読み上げを行うことができます。スピーカーからは読み上げ音声が鳴らないので、まわりの人に迷惑をかけたくない場合に便利です。設定方法は、取扱説明書p.150「マナーモード中の読み上げ設定」をご覧ください。

歩数計でチェックしよう

毎日の歩数が確認できる歩数計機能は、本機ならではの楽しい機能です。毎日、歩数計機能を利用して、健康管理に役立ててみてはいかがでしょう。

歩数計を設定しよう

歩数計を利用するには、歩幅や体重を入力する必要があります。入力した歩幅や体重を基に、歩いた距離や消費したカロリーの目安が計算されます。

●次ページへ

2 [メール] [iα]を押して[便利なツールを使う]を選び[決定]を押す

待受画面にお知らせ情報が表示されていないときは

お知らせ情報が表示されていないときは、待受画面で[決定]を押しても操作2の画面が表示されます。

3 [メール] [iα]を押して[歩数計を使う]を選び[決定]を押す

歩数計のメニュー画面が表示されます。

4 [歩数計の利用／停止を設定する]を選び[決定]を押す

歩数計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

歩数計を利用しますか？
1 利用する
2 利用しない
決定

5 [利用する]を選び決定を押す

メッセージが表示されます。

歩数計を
設定します。
歩数計の測定値は
あくまでも
目安として
ご利用ください

決定

6 決定を押して歩幅の入力画面が表示されたら、歩幅を入力する

● ここでは「55」と入力しました。

あなたの歩幅を
入力してください
(30～120cm)
歩幅の目安は
身長-100cmです

50 cm

決定

あなたの歩幅を
入力してください
(30～120cm)
歩幅の目安は
身長-100cmです

55 cm

決定

7 決定を押して体重の入力画面が表示されたら、体重を入力する

● ここでは「53」と入力しました。

あなたの体重を
入力してください
(30～120kg)

50 kg

決定

あなたの体重を
入力してください
(30～120kg)

53 kg

決定

8 決定を押す

歩数計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

歩数計の利用を
開始しました。
利用しない場合は
メニュー551
から利用しないを
選択してください

決定

9 ⌐を押して待受画面に戻す

履歴の確認のしかた

歩数計を設定していると、日付が変わるときに1日分の歩数の履歴が自動的に保存されます。当日を含めて32日分が確認できるので、外出をしたときとそうでないときとを比較したり、普段の平均歩数を調べたりすることができます。
ここでは歩数を確認します。

1 本書p.67「歩数計を設定しよう」の操作1～3を行って、歩数計のメニュー画面を表示する

2 [✉][i]を押して[歩数の履歴を表示する]を選び[決定]を押す

歩数の履歴画面が表示されます。

歩数
1/5件

04/08	1750歩
04/07	3000歩
04/06	3500歩
04/05	3000歩
04/04	3500歩

メニュー　切替

歩数の履歴で確認できることは

ここで説明した「歩数」の他に、次の項目の履歴を確認することができます。

- 歩いた距離
- 消費カロリー
- 脂肪燃焼量
- いきいき歩数
- いきいき歩行時間

これらの項目を確認するには、歩数の履歴画面で[メニュー]を押し、[✉][i]を押して確認したい履歴の項目を選び[決定]を押します。

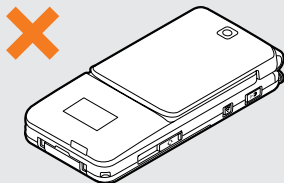
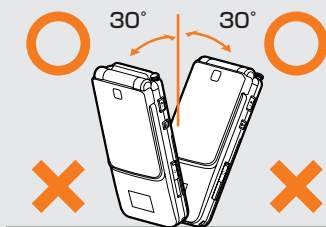
歩数
1/5件

04/08	1750歩
04/07	3000歩
04/06	3500歩
04/05	3000歩
04/04	3500歩

1 歩数
2 歩いた距離
3 消費カロリー
4 脂肪燃焼量
5 いきいき歩数
6 いきいき歩行
7 メールで送る

確認したら、を押して待受画面に戻す

歩数を正確にカウントするには

本機が地面と水平のとき（①）や、地面に対して垂直から前後30度以上傾いているとき（②）には、歩数を正確にカウントしないことがあります。また、すり足や階段・急斜面の昇り降りなど不規則な動きも、歩数のカウントに影響します。

正確に歩数をカウントするためには、キャリングケース（別売）などを使って正しく装着するか、かばんに入れるときにも固定できるポケットや仕切りの中に入れ、毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。

歩数計サービスでもっと楽しく

歩数計サービスは、本機の歩数計機能と自動送信メール機能を組み合わせて利用することで、東海道五十三次や富士登山などの仮想コースを歩くことができるサービスです。各コースに設けられたチェックポイントに到達したときに送られてくる付近の写真や情報が、歩数計を利用する楽しみを広げます。

1 本書p.67「歩数計を設定しよう」の操作1～3を行って、歩数計のメニュー画面を表示する

2 [✉][i߷]を押して[歩数の自動送信メールを設定する]を選び[決定]を押す

歩数計の自動送信の設定画面が表示されます。

歩数の自動送信を設定してください
1 送信先アドレス 設定なし
2 連携サービス 設定なし
3 送信時間帯 14時～16時
変更 完了

3 [✉][i߷]を押して[連携サービス]を選び[決定]を押す

利用するサービスの選択画面が表示されます。

利用するｻｰﾋﾞｽを選んでください
1 東海道五十三次
2 富士登山
3 その他のコース
4 設定しない
決定 ガイド

送信先アドレスを選ぶと

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数の履歴を自動的に送信するように設定することができます。
離れている家族に元気であることを知らせる便りとして、利用することができます。

4 を押して利用するサービスを選び 決定 を押す

時間帯の選択画面が表示されます。

時間帯を選びます
1 0時～ 2時
2 2時～ 4時
3 4時～ 6時
4 6時～ 8時
5 8時～10時
6 10時～12時
7 12時～14時
8 14時～16時
9 16時～18時
決定

5 でメールを自動送信する時間帯を選び 決定 を押す

操作3から操作5で設定した項目が一覧表示されます。

歩数の自動送信を設定してください
1 送信先アドレス
設定なし
2 連携サービス
富士登山
3 送信時間帯
10時～12時
変更 完了

自動送信の設定内容を変更するには

一覧表示画面から一部の項目だけを変更することもできます。一覧表示画面でを押して項目を選び、決定を押し、本書の説明順に作業を進めます。

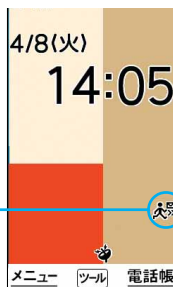
6 電話帳 を押す

歩数計の自動送信メールを設定した旨のメッセージが表示されます。

歩数の
自動送信メールを
設定しました
決定

●次ページへ

7 [⌒]を押して待受画面に戻す

歩数計の自動送信メールが設定されていることを示すマークが表示されます。

歩数計自動送信メールの内容

送信時間帯になると、以下の内容のメールが自動的に作成され、送信されます。

● 歩数の数値が0の場合も送信されます。

送信箱
003/007件
08/04/09 14:05
宛 docomo.taro.…
題 2008/04/08 歩数
日付:2008/04/08
歩数:XXXXX歩
カロリー:XXXXkcal
累積歩数:XXXXX歩
いきいき歩数:XXXXX歩
いきいき累積歩数:XXXXX歩
脂肪燃焼量:XXXXグラム

メール本文の項目	内　容
日付	歩数の計測日
歩数	計測日の歩数
カロリー	計測日の消費カロリー
累積歩数	いままでの累積歩数※
いきいき歩数	計測日のいきいき歩行の歩数
いきいき累積歩数	いままでのいきいき歩行の累積歩数※
脂肪燃焼量	計測日の脂肪燃焼量

※ 履歴に保存されている32日分より前の歩数も含まれます。

こんなときはこうしよう！Q&A

お客様から寄せられることが多い質問にお答えしました。
本機をご使用いただく上で、困ったときには参考にしてください。

Q 電源が入りません。どうすればいいですか？

A 電池パックが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。正しく取り付けられていても電源が入らない場合には、電池切れの可能性があります。充電してから、電源を入れ直してください。

Q 充電してもすぐに電池がなくなってしまいます。どうすればいいですか？

A 本機に取り付けている電池パックは消耗品です。そのため、充電を繰り返すたびに1回の使用時間は少しずつ短くなっていきます。1回の使用時間が使用開始時に比べて半分以下になったら、電池パックを交換してください。
いらなくなった電池パックは端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

Q 通話中の相手の声が途切れそうでとても聞きづらいときはどうすればいいですか？

A 相手の声が途切れそうになる原因は、主に2とおり考えられます。

●自分がいるところの電波状況が悪い場合
ディスプレイを見て電波状況を確認しましょう。電波状況が悪い場合には、電波状況のよいところに移動して電話をかけ直しましょう。

●相手がいるところの電波状況が悪い場合
自分がいるところの電波状況が悪くない場合には、相手がいるところの電波状況が悪いことが考えられます。相手に電波状況を確認してもらい、悪い場合には移動して、電話をかけ直してもらいましょう。

●次ページへ

Q 電話に出られないときに着信音が鳴ってしまいました。どうやって着信音を止めたらいいですか？

A 着信中に[終話]を押すと、相手に「ただいま電話に出ることができません。そのままお待ちになるか、しばらくたってからおかけ直しください。」というガイダンスを流すことができます（応答保留）。応答保留の間は、電話に出られる状態になったときに[開始]を押すと、電話に出ることができます。
また、着信中に[メニュー]→［伝言メモ］を選ぶと、相手の要件を録音することができます。

Q 運転中のため電話に出られません。相手に伝えるにはどうすればいいですか？

A 公共モード（ドライブモード）を設定しましょう。公共モードを設定すると、電話をかけてきた相手に運転中もしくは通話を控える必要のあるような場所（電車、バス、映画館など）にいるため、電話に出られない旨のガイダンスが流れ、切断されます。
設定するには、待受画面で[＊]を1秒以上押し、公共モードが設定された旨のメッセージが表示されたら[決定]を押します。待受画面に[車]が表示され、公共モードを設定していることが確認できます。

Q 相手によって着信音を変更したいです。どうすればいいですか？

A ワンタッチダイヤルボタンに登録した相手の着信音を設定する方法と、電話帳のグループごとに着信音を設定する方法があります。

● **ワンタッチダイヤルの着信音を設定するには**

待受画面でワンタッチダイヤルボタンを押し、[メニュー]→［音声電話着信音］または［テレビ電話着信音］を押す→メッセージに従って着信音を選びます。

● **電話帳のグループごとに着信音を設定するには**

待受画面で[メニュー]→［電話帳・伝言メモ・音声メモを使う］→［電話帳のグループを設定する］→［グループ専用電話着信音を選ぶ］を選択→グループごとに着信音を選びます。
どちらの場合も、相手が電話番号を通知してきた場合に有効です。

Q 暗証番号を忘れてしまいました。どうすればいいですか？

A 暗証番号を確認するには、契約者本人であることを確認できる書類（運転免許証など）と本機、FOMAカードをドコモショップ窓口にお持ちください。
携帯電話に保存している情報を守るために、暗証番号はとても大切な役割を持っています。
忘れないようにメモを取ることをおすすめします。

Q メールが受信できません。どうすればいいですか？

A　ｉモードセンターに届いたｉモードメールは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されるしくみになっています。
メールが受信できない原因は、主に2とおり考えられます。

- **本機に電源が入っていないとき**
- **圏外にいるとき**

受信できなかったｉモードメールはｉモードセンターに保管され、再送されます。
受信できなかった場合には、待受画面で[メールキー]→［メールがあるか問合せる］→［メール・メッセージを受信する］を押してｉモード問合せを行ってください。

Q 写真付きのメールを見たいです。どうすればいいですか？ また、送られてきた写真を携帯電話に保存することはできますか？

A　メールの詳細画面で写真のデータ名だけが表示されている場合には、データ名を選び[決定]を押すと、写真を表示することができます。データ名を選び[メニュー]→［添付データ確認］→［画像を保存］→[決定]を押すと、本機に保存されます。保存した写真を見る方法は、撮影した写真を見る方法と同じですが、アルバム一覧では「ｉモード」フォルダを見てください。

Q 今いる場所の地図を表示させることができません。どうすればいいですか？

A　「再測位する」を押して測位し直すことができる場合もありますが、通信エラーが発生した場合には[決定]を押してGPS機能を一旦終了させてください。
圏外であっても見晴らしのよい場所ならばGPSによる現在地確認ができる場合がありますが、圏外では地図を表示させることはできません。

Q 本機の調子が悪くなってしまいました。どうすればいいですか？

A　取扱説明書p.486「故障かな？と思ったら、まずチェック」を確認してください。
いつもと違う動きをしても、自分自身で直せる状態かもしれません。
それでも直らなかった場合には、ドコモショップなどの窓口にお持ちください。
修理期間中は代替品をお貸ししますので、その期間も携帯電話を使用することができます。

他にもこんな機能があります

本機には、本書では紹介しきれない機能が満載です。
ここでは、その一部を別冊の取扱説明書のページとともに紹介します。ぜひ、取扱説明書をご覧になり、本機を活用してください。

電話に便利な機能

基本機能である電話にも、覚えておくとさらに便利なことがあります。

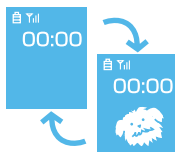
- 話しているときに保留にする p.58
- スピーカーを使って通話する p.58
- 電話に出られないときに相手の用件を録音する p.75

音や振動を選んでわかりやすく

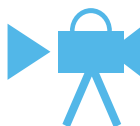
電話やメールを受けたときの音や振動を変えておくと、受けた内容の種類がわかるようになります。

- 電話を受けたときの音を選ぶ p.112
- メールが届いたときの音を選ぶ p.113
- 電話を受けたときの振動を選ぶ p.115
- メールが届いたときの振動を選ぶ p.116

ディスプレイを自分好みに

配色を変えたり、好きな画像を待受画面にしたりと、ディスプレイを自分好みに変えることができます。

- 待受画面の表示を変える p.118
- メニューの形式を選ぶ p.120
- カラー配色を変更する p.120
- 文字の種類を選ぶ p.121
- 時計の表示を選ぶ p.122

カメラのこんな使いかた

写真を撮るだけでなく、カメラの機能を使ってできることがあります。

- 写真やビデオをmicroSDメモリーカードに保存する ....p.162、p.165
- ビデオを撮影する p.164
- 写真にフレームをつける p.168
- 拡大鏡として使う p.172
- バーコードリーダーとして使う p.172

安心して使うためには

個人情報を非表示にしたり、迷惑電話を防止したりする機能を使って、安心して携帯電話を使いましょう。

音声呼出しや読み上げ機能を使う

携帯電話を声で操作する音声呼出し機能と、携帯電話の操作方法を声で教えてくれる読み上げ機能を搭載しています。

ネットワークサービスを利用する

携帯電話をより快適に使うために、さまざまなドコモのネットワークサービスが利用できます。

これも便利

こちらも便利な機能です。

メモ

本機に登録した内容は忘れないようにメモしておきましょう。

●ワンタッチダイヤルの 1 ～ 3

1

名前:

電話番号:

メールアドレス:

2

名前:

電話番号:

メールアドレス:

3

名前:

電話番号:

メールアドレス:

●ご自分の電話番号

電話番号:

●ご自分のメールアドレス

メールアドレス: @docomo.ne.jp

「ドコモeサイト」では住所変更、料金プラン変更などの各種お手続き、資料請求を承っております。

iモードから	i Menu ⇒ 料金＆お申込・設定 ⇒ 各種手続き（ドコモeサイト） パケット通信料無料
パソコンから	My DoCoMo（http://www.mydocomo.com/）⇒ 各種手続き（ドコモeサイト）

※ iモードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。
※ iモードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。海外からのアクセスの場合は有料となります。
※ パソコンからご利用になる場合、「DoCoMo ID／パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「DoCoMo ID／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、かんたん操作ガイド裏面の「総合お問い合わせ先」にご相談ください。
※ ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出しましょう。

総合お問い合わせ先
〈DoCoMo インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）**151**（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）**113**（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●なお、詳しくはFOMA端末などに添付の「全国サービスステーション一覧」でご確認ください。

海外での紛失、盗難、精算などについて
〈DoCoMo インフォメーションセンター〉（24時間受付）

●ドコモの携帯電話からの場合
滞在国の国際電話アクセス番号（表1） **-81-3-5366-3114***（無料）
＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※F884iからご利用の場合は、+81-3-5366-3114でつながります（「+」は「0」キーを1秒以上押します）。

●一般電話などからの場合〈ユニバーサルナンバー〉
ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号（表2） **-800-0120-0151***
＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号（表1）／ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号（表2）は、取扱説明書P432、P433をご覧ください。

海外での故障に関して
〈ネットワークテクニカルオペレーションセンター〉（24時間受付）

●ドコモの携帯電話からの場合
滞在国の国際電話アクセス番号（表1） **-81-3-6718-1414***（無料）
＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※F884iからご利用の場合は、+81-3-6718-1414でつながります（「+」は「0」キーを1秒以上押します）。

●一般電話などからの場合〈ユニバーサルナンバー〉
ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号（表2） **-800-5931-8600***
＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号（表1）／ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号（表2）は、取扱説明書P432、P433をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
●お客様が購入されたFOMA端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

ドコモ「あんしん」ミッション
みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

販売元　NTT DoCoMo グループ

株式会社NTTドコモ北海道
株式会社NTTドコモ東海
株式会社NTTドコモ中国
株式会社NTTドコモ東北
株式会社NTTドコモ北陸
株式会社NTTドコモ四国
株式会社NTTドコモ
株式会社NTTドコモ関西
株式会社NTTドコモ九州

製造元 富士通株式会社

・「音声読み上げ機能」により、視覚に頼らずにメニュー操作が行えたり、メール・ｉモードが利用できます。
・「ワンタッチダイヤル機能」により、ボタンひとつで電話がかけられます。

環境保全のため、不要になった電池はNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

大豆油インキを使用しています。

2008.4（2版）
CA92002-5321